

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 25 年 1 月 24 日 (2013.1.24)

【公表番号】特表 2012-514280 (P2012-514280A)
 【公表日】平成 24 年 6 月 21 日 (2012.6.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2012-024
 【出願番号】特願 2011-542698 (P2011-542698)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 7/24047 (2013.01)

G 1 1 B 7/2534 (2013.01)

G 1 1 B 7/2533 (2013.01)

【F I】

G 1 1 B 7/24 5 3 1 Z

G 1 1 B 7/24 5 2 6 G

G 1 1 B 7/24 5 2 6 R

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 12 月 3 日 (2012.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスクの破損に起因する故障を伴うことなく、24000RPM の条件下での高速回転試験に少なくとも 30 分間耐えることができると共に、85% よりも高いピット/グルーブ構造の転写率を示す光ディスク用基板を製造するためのポリカーボネートの使用方法。

【請求項 2】

ポリカーボネートが 1.210 ~ 1.285 の相対溶液粘度を有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ポリカーボネートが、2000ppm 未満の離型剤を含有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

離型剤がグリセリンモノステアレートまたはグリセリンモノパルミテート、あるいはこれらの混合物である請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

転写率が 90% より高い請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ディスクの破損に起因する故障を伴うことなく、スピンドル上での 24000RPM の条件に少なくとも 30 分間耐えることができ、1.210 ~ 1.285 の相対溶液粘度を有するポリカーボネート製の光媒体用基板。

【請求項 7】

ポリカーボネートがビスフェノール A に基づく請求項 6 に記載の基板。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の基板から製造される光媒体。